

## イノシシとの遭遇！

御所湖周辺には色々な動物が棲んでいるのですが、今年は特にツキノワグマが頻繁に出没しており、新聞紙上でも『雫石の〇〇小学校の近くで熊を見かけましたのでご注意ください！』などといった記事が載っております。とは言ったものの実際にクマと出会うこともないので気にも留めずにいたのですが、川原に残された熊の足跡を見るとやや不安になる今日この頃です。キツネやタヌキ、テン、リス、ニホンカモシカなどはよく見かけます。御所湖面では水鳥の‘カムリカイツブリ’の繁殖が確認されたとの一報もあり、自然の豊かさがうかがい知れます。

一方では、困ったことも起こり始めています。それは‘イノシシ’です。岩手県の希少な野生生物が記載されている『2001年版 いわてレッドデータブック』によれば、絶滅種となっていたのですが、「平成19年に奥州市で県内初の目撃情報～平成23年に一関市で県内初の捕獲」となり、2014年版ではホンシュウジカとともにリストから削除されました。一関市では畑の作物などがかなり被害を受けており、ここ御所湖周辺でも近年イノシシの目撃や作物被害が報告されています。

さて、写真のイノシシは、乗り物広場の下流部にある『御所大橋』から朝の8時半頃に撮影したものです。橋の上から100m以上は離れていたのですが、カメラを向けるや否や茂みに隠れてしまいました。人間の気配にはかなり敏感なようです。暫くすると、再び姿を現してくれましたが、大分用心しているのか先ほど居た水際までは出てきてくれません。仕方ないので、わたしが右に移動して撮影しました。親と大きくなったウリ坊の姿を捉えることに成功しましたが、熊同様に間近で遭遇したくない野生動物ですね！

御所湖を散策する際には、早朝や夕方は避けられることをお勧めします。ただし、怖いもの見たさの方は別ですが…。



**お知らせ** 御所大橋運動場テニスコート・野球場10月分予約受付開始は8月1日(月)

乗り物広場は木曜は休園日ですが8月11日(山の日)は開園いたします。

お問い合わせ 019-692-4855 公園管理事務所